

全領域合同研究交流会

令和元年 前期第1回
5/7(火)13:00~
場所：大セミナー室

口頭発表

『ナノスケール流れと燃料電池の研究開発』

Gas transport in nano/microscale and development of fuel cell

－中内 将隆 博士教育院生
(工学研究科/物質材料・エネルギー領域)

『リボソームが制御する細胞ストレス応答』

Ribosome-regulated cellular stress response

－松木 泰子 博士教育院生
(薬学研究科/生命・環境領域)

『がん研究への天文学概念の適応と今後のがん研究展望について』

Interaction between cancer and microenvironment opens future treatment against malignant tumor

－林 真貴子 博士教育院生
(医学系研究科/生命・環境領域)

多様化・精密化する現代で私たちが直面する多くの問題には、様々な要因が複雑に絡み合っています。学問体系の枠組みにこだわらず、異なる研究分野同士が手を取り合って新たな学問領域を切り開き、種々の課題に立ち向かうことが必要です。特に学際科学フロンティア研究所の若手研究者と学際高等研究教育院の研究教育院生は、先陣を切って分野横断的な融合領域研究を推進することが求められます。融合領域の創成には、複眼的・多角的な視点が不可欠です。この視点を養うために「全領域合同研究交流会」では、若手研究者と大学院生が自身の研究をわかりやすく紹介し、自然科学・人文社会科学の境界を越えた議論を行っています。参加者が各々の研究を見つめ直し、深め、広げる機会でもあります。本交流会は、学際高等研究教育院の研究教育院生が中心となって運営しています。学際科学フロンティア研究所・学際高等研究教育院に所属する方はもちろん、東北大学のすべての研究者・大学院生・学部学生の参加を歓迎します。是非お気軽にご参加ください。

ポスター発表

『WELL-BEING』

－松平 泉 博士研究教育院生
(医学系研究科/生命・環境領域)

『蘇る古人骨達 骨から分かる顔立ち』

－波田野 悠夏 博士研究教育院生
(歯学研究科/人間・社会領域)

『Experimental Evaluation of Stimulus Current Generator with Laplacian Edge-enhancement for 3-D Stacked Retinal Prosthesis Chip』

－Qian Zhengyang 博士研究教育院生
(工学研究科/デバイス・テクノロジー領域)

『アオモイトトンボにおける雌特異的色彩多型の遺伝的基盤』

－高橋 迪彦 博士研究教育院生
(生命科学研究科/生命・環境領域)

『人工流れ星実証小型衛星のための制御技術の開発と宇宙実証』

－佐藤 悠司 博士研究教育院生
(工学研究科/情報・システム領域)

『物の中に広がる宇宙-物質中で別の粒子のように振る舞う電子-』

－高根 大地 博士研究教育院生
(工学研究科/物質材料・エネルギー領域)

◎学際研からは市川先生、張先生、梨本先生、川面先生、井田先生、工藤先生の参加を予定しております。

◎口頭発表の前に知の館コーディネーター ジュターチップ様よりFalling Walls Lab Sendaiの紹介があります。



scan to discover

次回予告

令和元年 前期第2回：6月27日(木)13:30~

詳細は決まり次第ホームページにてお知らせします。
http://www.fris.tohoku.ac.jp/feature/whole_area_info/
お問合せ

学際高等研究教育院 総合戦略研究教育企画室
022-795-5749 E-mail:senryaku@iare.tohoku.ac.jp

Tohoku University Division for Interdisciplinary Advanced Research and Education

学際高等研究教育院



DIARE



東北大学

学際科学フロンティア研究所

Frontier Research Institute for Interdisciplinary Sciences